

次米まつりの 実行委に助成

とつしん地域振興基金

恵那市の「恵奈の里次米すきまいみのりまつり実行委員会」が、東濃信用金庫（多治見市）の公益財団法人とつしん地域振興協力基金から本年度助成金を交付されることになり、授与式が市役所で開かれた。

同基金は県内の地域活性化のための産業の振興や社会福祉の向上など公益的な事業に対し助成。助成額は5万円。同実行委は2012年から恵那産の米が朝廷



とつしん地域振興協力基金の助成金を受け取る河村尚徳会長（右）＝恵那市役所

に献納された行事を再現している。

授与式で同基金の伊藤光昭理事は「コロナ禍、厳しい環境で頑張って活動された。助成できることが喜び」と話した。同実行委の河村尚徳会長は「（本年度は）コロナの影響で規模を縮小した。田植え、稲刈りをし、奈良の薬師寺に米を納めた。新年度は10周年を迎えるが、コロナの状況に合わせ活動を続けていく」と語った。

（服部潤）